



会報シルバー

たからづか

第 142 号

平成28年11月15日

編集発行：公益社団法人 宝塚市シルバー人材センター 広報委員会
〒665-0827 宝塚市小浜2丁目1番1号 TEL. 0797(81)7000 FAX. 0797(81)7040



宝塚の風物

木接太夫彰徳碑

戦国の武士・坂上頼泰が、「接ぎ木」という手法を完成させ、秀吉から「木接太夫」の称号を与えられた。

撮影／広報委員（長谷川 克己）

シルバー人材センター事業普及啓発促進月間

10月は「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」として、当センターは、事業の社会的意義や活動内容を広く市民の方々と発注者の皆様へご理解いただくべく、PR活動、当センターへの入会促進、就業機会の拡大に向けて幅広く、普及啓発活動を行った。

◆シルバーの日

10月3日(月)、例年10月1日を「シルバーの日」と定め活動をしているが、今年は1日が土曜日のため3日(月)の開催となり、午前10時から、地域班、センター役員、事業開拓員、および就業機会創出員が参加して、JR宝塚駅、阪急宝塚駅、逆瀬川駅、山本駅周辺でセンターPR用チラシ、ポケットティッシュを配布して、当センターの普及啓発活動を行った。



▲駅前で普及啓発活動の様子(左：逆瀬川駅前 中央：宝塚駅前 右：山本駅前)

開始前から小雨がパラつく生憎の天気であったが、有志の方々の協力のもと精力的にPR活動を行い、また、活動終了後は付近の清掃ボランティアを行い、快い汗を流して予定の活動を終えた。

◆第3回シルバーフェア開催

天気予報のとおり一点の雲もない快晴。事業開拓委員を中心に、就業機会創出員他十数名の関係者が早朝7時に集合。9時のオープンに向けて最後の点検・チェックを行い、全てに漏れがない事を確認、かくして10月15日(土)、午前9時、第3回シルバーフェアはスタートした。

今回からセンター事務棟・駐車場一帯をメイン会場とし「地域に密着したフェア」をテーマにこれまでのフェアとは一味違った縁日気分を味わっていたらこうと、綿菓子やポップコーンの実演販売、ヤキトリ、フランクフルト、そしてジュースやお茶などの販売も行った。もちろん、センター会員の手作り小物やEMボカシの販売、そして養父市シルバー人材センターさんに協力していただき、新鮮野菜や新米の「コシヒカリ」も並び、今までのフェアとは一寸様変

わりした内容となった。

当日は、季節外れの蝉の鳴き声も聞かれ夏を思わせる暑さの中、関係者一同慣れない作業に汗を流し、また就業機会創出員がPR活動を行ったことが功を奏し、オープン前から来られた近隣の方もおられ、午後3時には野菜はもちろん、用意した飲食類はほとんど完売。

予想をはるかに上回り、約400名の来場者があった。



▲第3回シルバーフェア会場となったセンター入口

規模・内容を変更し、土曜日の開催で臨んだ第3回のフェアであ



▲早朝にもかかわらずオープン前から近隣の人に来ていただき、おいに賑わった



つたが成功裡に終えることができ、関係者一同ホッとするともに併せて「次」へ向け、意を強くした次第であった。

(事業開拓委員会)

◆「平成28年度兵庫県シルバー人材センター事業推進大会」開催

平成28年度、兵庫県シルバー人材センター事業推進大会が、10月20日(木)、13時～16時、神戸新聞松方ホールで行われ、当センターからは古村理事長、木本常務理事をはじめ、多くの会員が参加した。

なお、当センターで表彰を受けたのは次の方々であった。

永年会員表彰(15年表彰)

井口 純宏 井上 隆光

井上 昌子 祝 英雄

奥野 久美 奥村 尚宏

田中 政好 松井 茂

八木 正高 安井 勉

山下 明美

永年職員表彰(25年表彰)

米谷 慎一 武内 康彦

永年職員表彰(15年表彰)

筒井 宏明



▲事業推進大会に出席の皆さん

社会参加支援活動

ボランティア

◆「希望の家」運動会のお手伝い

10月10日(月・祝) 障害者支援施設「希望の家」で開催された運動会に会員17名がボランティアを行った。

当日は晴天に恵まれ絶好の運動会日和。「希望の家」利用者の方々、職員の方々とボランティアが一緒になって多彩な競技を楽しみ、特にパン食い競走、綱引き、紅白玉



▲競技のおてつだい



▲紅白玉入れに盛り上がった

入れは大きな声援と拍手で大いに盛り上がった。
元宝塚歌劇団OGの風さやかさんによる華やかな歌と踊りのショーもあり、会場は一層楽しい雰囲気になった。

早朝のテント設営から後片づけまで無事に終え、「希望の家」の方からはねぎらいと感謝の言葉

をいただき、心地よい疲れと清々しさの残る楽しく有意義なボランティアであった。

(広報委員)／中嶋 諒子

当日の協力者(17名)

板倉 實 岡村 修
倉本 武保 小西 太一郎
高瀬 紘一 辻 敏昭
中井 一嘉 中嶋 諒子
中西 進 西口 弘
西山 孝 日高 一郎
松下 庸善 丸山 長資
盛林 柳太郎 山岡 照幸
山田 貞雄

安全委員会だより

8月～9月の事故内容

平成28年9月末現在

前年度	平成28年度	損害	傷害
5件	3件	1件	3件

★損害事故 2件

●内容…植木剪定作業時、清掃の

為に隣接駐車場で作業をしていたところ、誤って車のバンパーに傷を付けてしまった。

●注意点…作業の際には、周囲に破損対象物の有無の確認をしたうえで作業すること。

●内容…公園内にて除草作業中、目印として張っていたロープに利用者が躓き転倒し負傷した。

●注意点…作業の際は周囲の状況を判断したうえで適切な手法での作業に努め、特に公の場にて不特定多数の方が利用する場所での作業は、利用者の安全面を第一に配慮した対策に努めること。

◆高齢者自転車安全競技大会

9月29日(木)、高齢者自転車安全競技大会・兵庫県大会が神戸市須磨区の「グリーンアリーナ神戸」で行われた。

シルバー宝塚チームは昨年に続き2度目の県大会出場で、市の大会で優勝した4名のメンバーに一部異動があったが、惜しくも入賞

には至らなかったがケガ等もなく無事、大会を終えることが出来た。

◆ヒヤリ・ハット体験事例募集

安全委員会では、会員の皆さんの安全意識高揚、及び今後の安全対策の向上を目指し、日常の就業や就業途上の道路事情などにおいて感じるヒヤリ・ハットの事例を募集します。これらの事例は今後、センター会報誌等に掲載していく予定です。

ヒヤリ・ハットの事例をお持ちの会員の方は、本号と併せて配布される指定の様式にご記入のうえ、センター事務局までご提出いただきますようお願いいたします。

事故ゼロを目指しご理解とご協力をお願いします。

互助会活動

◆社会見学「京都市市民防災センター」「漬物西利本店」

10月21日(金)、「京都市市民防災センター」と「漬物西利本店」

の社会見学を行い会員28名と職員3名が参加した。

京都市市民防災センターは体験を通して防災学習を行う大型施設である。



▲防災センターの説明を受ける

まず、映像で京都の災害の歴史と恐ろしさを見たあと、地震体験では震度4～7の横揺れを体験し地震発生時の日頃の心構えと備えの大切さを実感し、また強風体験では風速32mの強風下における行動の困難さを体験した。



▲強風体験コーナー

奇しくも災害の映像を見ている最中に鳥取県中部で震度6の地震が発生し、地震の揺れを身体で感じながら地震の映像を見るところもありアルで貴重な体験であった。改めて自然災害の恐ろしさと日頃の心構えと備えの大切さを肝に銘じた大変有意義な社会見学であった。

(広報委員)中嶋 諒子

◆一喜会、ゴルフコンペ

9月2日(金)、宝塚高原ゴルフクラブで行われた。絶好のゴルフ日和、26名が参加し、日頃の腕を競い合った。

成績は次のとおり。

優勝 上野 照夫
二位 倉信 実
三位 辻 由裕

なお、次回は12月2日(金)、大塚ゴルフクラブで実施予定です。

◆体操教室同好会

9月8日(木)、11時よりコートダジュール宝塚店にて体操教室同好会の親睦会を開催し、会員20名

が参加した。

体操教室同好会は月2回、スポーツセンターの体育館で専門の先生のもと、ストレッチ、レクリエーション体操、グランドゴルフ、野外活動など、楽しく元気に集う同好会として活動しています。年会費は4千円です。新しい会員の皆さんの入会をお待ちしています。

連絡先・会長・中島 康夫

☎090-6751-3017

地区・地域班活動

◆地域班総会開催状況

○良元3の2地域班
10月6日(木)、10時～11時30分
鹿塩会館にて8名出席。

◆良元3の3地域班

仁川河川敷および小仁川の清掃ボランティア

10月7日(金)、9時～11時、9名の会員が参加して清掃ボランティアを行った。今年は台風による増水が多かったせいか例年よりペットボトルや吸い殻などのゴミ

が少なく、その分2時間、丁寧な活動ができた。



▲当日は晴天の中での作業であった

事務局だより

◆会員の状況

(入退会者と会員のおくやみは8月～9月末、その他は9月末)

会員数	1,122人
入会者	11名
退会者	22名
平均年齢	72.4歳

会員のおくやみ	
金谷 頼正	66歳

配 分 金

支払い日のお知らせ

11月就業分 12月15日(木)
12月就業分 1月13日(金)
1月就業分 2月15日(水)

☆お願い

就業報告書の提出は、就業完了後、または翌月の3日までに提出するようお願いいたします。

☆チラシ配布就業会員募集

事務局では、チラシなどの配布ができる方を随時募集しています。就業可能な方は事務局に「希望会員アンケート」を備えていただきますので、事務局窓口までお越しください。

会員のひろば

川 柳

悪友のせいにしておく飲み過ぎは

♥ 富吉 博彦

生前退位妻が許さぬ我が家計

♥ 織山 茂

俳 句

秋深し金ば銀ばの尾花道

♥ 川嶋 兼雄

楽しいが何故かさみしい秋心

♥ 園田 昌代

異国語のとびかふ秋の旅路かな

♥ 中嶋 諒子

カサカサと誰かいるよな秋の道

♥ 西口 佐代子

道らしき道なき先は薄紅葉

♥ 橋本 千津子

風湧くや落葉十色の渦となり

♥ 羽山 淳子

石路の嫋やぐ色香雨に冴え

♥ 丸山 長資

編集後記

私の住んでいるマンションの前にある畑が宅地造成に入りブルドーザー3台が大きな音をたてて「盛り土」の作業をしている。来春には17軒の家が建つそうだ。ベランダから見渡せる甲山、武庫川、そして眼下に広がる青々とした畑を気に入って20年程前にこのマンションに移り住んだ。春の田植えに始まり秋の収穫へと四季折々に移り変わる景色はいつも心を和ませ、時につたない俳句の季節にもなった。▼空き地が出来ると新築住宅が建つ。その反面世帯数の減少や、ライフスタイルの変化などで空き家が増加している。人口が減少し、少子化、高齢化がすすむ中で「住宅が増えて、空き家も増える」単純に考えて何か矛盾している。▼9月に宝塚市は当センタ―と「空き地と空き家の適正な管理を行うための協定」を締結した。いよいよ行政が積極的に取り組み始めたのだ。百年先、二百年先を見据えた町づくりと子供や若者が将来に希望を持てるような社会にと心から願っている。

(広報/中嶋 諒子)

空き家の状況がわからず不安に感じたことはありませんか？

相続した家屋や留守宅などで、空き家になった家屋や空き地の現状を確認して報告します。

- ・基本プラン 敷地の外側から現状確認を行います。 1回/2,700円(税込み)
建 物……外壁、ガラス破損の状況など
敷 地……庭木、草の繁茂、不法投棄の状況など
その他……郵便物の確認、玄関前簡易清掃
- ・その他オプション……別途見積もりさせていただきます。
敷地内の除草作業、緊急時(台風や地震等の発生後)に外部からの目視点検、庭木の剪定、水やりなど

お気軽にシルバー人材センターへご相談ください。TEL. 0797(81)7000

センター会員募集 就業などを通じて社会参加しませんか？

シルバー人材センターの会員になるには

◎会員の条件

宝塚市在住の60歳以上の健康で働く意欲のある方で、シルバー人材センターの趣旨に賛同していただける方。

◎入会方法

原則、入会説明会は毎月第4月曜日13時より開催していますので、事前に予約の上参加してください。

入会申込書・顔写真などの必要書類の提出と、会費(年額2,000円)の納入で会員となります。

*ご興味のある方は、まずはシルバー人材センター事務局までお電話でお問い合わせください。

問合せ先：公益社団法人 宝塚市シルバー人材センター

〒665-0827 宝塚市小浜2丁目1番1号 TEL. 0797(81)7000 FAX. 0797(81)7040

<http://www.sjc-takarazuka.or.jp>